

年末年始の市の仕事 申込み・証明発行等はお早めに

区分	施設名	休みの期間
行政一般	伏見区役所・深草支所・醍醐支所、 神川・淀出張所 竹田・向島証明発行コーナー 第二児童福祉センター	12/29～1/3 ※戸籍の届出は伏見区役所・深草支所・醍醐支所の宿直窓口で受付可能
	伏見土木事務所	12/29～1/3
	南部みどり管理事務所	12/29～1/3
	撤去自転車保管所	12/29～1/3
その他施設	中央斎場	1/1-2
	深草墓園	1/1～3 ※参拝は可能
	文化会館(東部・呉竹)、 醍醐交流会館	12/28～1/4
	久我の杜生涯学習プラザ	12/27～1/5
	京エコロジーセンター	12/26～1/4
	いきいき市民活動センター (伏見・醍醐)	12/29～1/4
	伏見青少年活動センター	12/29～1/3
	区内地域体育館、有料運動公園	12/29～1/4 ※12/28は17時閉館
	区内の図書館	12/29～1/4
	コミュニティプラザ深草図書館	12/28～1/4

「消防・救急」

防火・防災・救急に関する相談等を受付。※火災や救急、救助事故などの災害に関する通報は「119番」へ。

施設名	電話
伏見消防署	☎ 641-5355
醍醐消防分署	☎ 571-0474
消防の相談電話	☎ 231-5000

「交通」

市バス	12/29～1/3は「休日ダイヤ」で運行 12/31は初詣終夜バス(京都駅～北野天満宮方面など)を運行
地下鉄	12/29～1/3は「土曜・休日ダイヤ」で運行 12/31は終夜運行
定期券の販売	12/31～1/3休み
忘れ物の問合せ	無休 市バス:北大路案内所(☎493-0410) 地下鉄:烏丸御池駅案内所(☎213-1650)



「病院・急病診療所」

※保険証をお忘れなく
◇市立病院 12/29～1/3は休み(救急外来を除く)
◇桃陽病院 12/29～1/3は休み
◇急病診療所 12/29～1/3の期間に以下で受付(歯科は1/4まで)

診療科目	受付時間	場所・電話
小児科	10～17時、18～24時	JR二条駅東口南側(府医師会館1階) ☎354-6021
内科・眼科	10～17時、18～22時	
耳鼻咽喉科	10～17時	
歯科	10～17時	JR二条駅東口北へすぐ(府歯科医師会口腔保健センター1階) ☎812-8493

※急病への応急的な診察を実施。

「上下水道」

※緊急の修繕申込みや道路上の水漏れ等は、休みの期間中でも電話又はFAXで受付。

施設名	休みの期間	電話・FAX
南部営業所(醍醐支所管内を除く)	12/29～1/3	☎605-2011、FAX605-1370
東部営業所(醍醐支所管内)	12/29～1/3	☎592-3058、FAX501-1746

山と浜の観光開発 ～高度成長期・伏見の開発計画はこうだった～ 申込不要

伏見桃山城の建設や宇治川河川敷の開発など、高度成長期の伏見の開発計画に迫ります。
日時 1月13日(日) 14～16時(開場13時30分)
場所 伏見区役所4階大会議室
定員 200名(当日先着順) 講師 若林 正博氏(郷土(伏見)史研究者)
問合せ 伏見歩き隊(FAX603-3595、E hide314@yahoo.co.jp)

伏見区民文化フェスティバル 参加団体大募集!

日頃の文化・芸術活動の成果を発表しませんか。区民ステージ発表会の参加団体を募集しています。
日時 3月3日(日) 10時～16時30分
場所 呉竹文化センター(京町南7-35-1)
内容 文化・芸術活動の発表 ※1組10分厳守(準備・撤去時間含む)
対象 区内で活動中、かつ当日5名以上で出演可能な団体
応募組数 25組程度(応募多数抽選)
エントリー料 5,000円(使用設備・機材によって追加料金あり)
応募方法 問合せ先で配布の応募用紙(区ホームページ(1面上部参照)でも掲載)に必要事項を記入し、1月4日17時(必着)までにFAX(611-0634)又は問合せ先へ郵送(4面上部参照)。
問合せ まちづくり推進担当(☎611-1144 ☎642-3203 ☎571-6135)

伏見をさかにな さっくらばらん(愛称:ふしざく) 無料・申込不要

まちづくりへの思いをかたちに、まちの語り場「ふしざく」。伏見について、まちづくりについて、まずはざっくらばらんに語り合ってみませんか?気になるジャンルの活動に加わったり、仲間と新しくプロジェクトを作ることもできます。
【定例会】 日時 12月15日(土) 13～16時
場所 伏見区役所1階ホール 問合せ 企画担当(☎611-1295)

平成30年度「伏見連続講座」 無料 第16回 深草文化交流 申込不要

渡来人とお稲荷さん(伏見稲荷大社)の関わりなどから古代深草の人々の暮らしに迫る講演とコンサートや竹あかり、小・中学生の絵画等の作品展示を行います。
【講演・コンサート】
日時 1月12日(土) 13時30分～16時(開場13時)
場所 深草支所4階会議室
内容 講演「古代深草を生きた人々～渡来人とお稲荷さん～」
講師 井上 満郎氏(京都産業大学名誉教授・京都市歴史資料館長)
墨染交響楽団によるコンサート
定員 200名(当日先着順)
【作品展示】
期間 1月12～25日 8時30分～17時(開庁日のみ。1月12日(土)は開催)
場所 深草支所1階コミュニティホール
内容 竹あかり、深草支所管内の小・中学生の絵画作品等
問合せ まちづくり推進担当(☎642-3203)



伏見ハイライト 淀観光協会等の皆さまと門川市長によるおむすびミーティング

門川市長が地域の現場を訪れ、未来の京都について語り合うおむすびミーティング。10月19日、淀城跡公園視察の後、淀観光協会、淀連合自治会、淀さくらを育てる会等、12名の皆さまと、活発な意見を交換しました。淀水路の河津桜の美しさをはじめ、淀地域の魅力を改めて知り、守り育てていかなければと実感したミーティングになりました。

伏見区体育振興会連合会創立65周年記念事業、第16回伏見区民グラウンドゴルフ大会。10月21日、伏見区民グラウンド・ゴルフ大会が横大路運動公園で開催されました。優勝 深草A、準優勝 砂川A、第3位 羽東師B

男女混合800mリレーで砂川チームが、グラウンド・ゴルフ大会では、羽東師チームがそれぞれ優勝。総合成績で伏見区は4位となりました。

醍醐ももちいんウォーク。11月17日、醍醐ももちいんウォーク企画委員会の主催で開催。98名の参加者は、法界寺、日野誕生院、恵福寺、一言寺、善願寺、醍醐寺を巡り、醍醐地域の国宝・重要文化財を見学した。各寺院では、住職等の説明を聞き、醍醐の歴史ある文化に触れると同時に、健康づくりにもつながる秋の一日となりました。

京・食クッキング ～冬の食育セミナー～

健康長寿のまち・京都

青菜、白菜など冬の食材を使った調理実習で、適切な「食事」と「運動」を無理なく継続するコツを管理栄養士から提案します。

実施日時	場所	定員
①1月22日(火)	深草支所	20名
②1月25日(金) 10時30分～13時	伏見区役所	24名
③2月6日(水)	深草支所	20名
④2月13日(水)	醍醐支所	20名

※①～④のいずれかでお申し込みください(各日同内容)。
持ち物 エプロン・三角巾・手ぶきタオル
対象 18歳以上の伏見区民(③は男性限定) 費用 500円
申込み・問合せ 12月21日から電話で健康長寿推進課
①③(☎642-3876) ②(☎611-1162) ④(☎571-6747)へ(申込先着順)

京都ハンナリーズ 伏見区民デー 区在住の25組50名様を無料招待!

2/203

日時 2月2日(土) 18時5分
3日(日) 14時5分
場所 ハンナリーズアリーナ(西京極総合運動公園内 右京区西京極新明町1)
対戦チーム 川崎ブレイブサンダース
各日25組50名様をご招待します!
対象 区在住の方
応募方法 12月15～31日(必着)までにはがき又は京都ハンナリーズ公式ホームページにて応募(応募多数抽選)
【はがきの場合】
宛先 〒601-8046 南区東九条西山町8
「京都ハンナリーズ伏見区民デー招待係」
裏面に①「京都ハンナリーズ伏見区民デー招待」②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤観戦希望日(いずれか1日のみ)を記載してください。
問合せ 京都ハンナリーズ(☎050-5533-5588)

市政懇談会

11月7日、区市政協力委員連絡協議会学区会長と門川市長との市政懇談会を開催。地域のリーダーとして活躍いただいている学区会長に、市長から感謝の意を述べるとともに、今後も地域の皆さまと一体となり、住み続けたいと思えるまちづくりを進めていく決意を表明しました。
その前段の区長懇談会では、伏見区の5つのブロックの代表者から、観光客のこみ対策、大岩山の違法造成地対策、向島地域全体の活性化等に関する要望が提出されました。担当部局からは今後の見直し等を回答し、全庁的な連携のもと、取組を進めていくことを確認しました。

伏見区民文化祭 各受賞者・作品発表

10月27、28日、御香宮神社で開催された伏見区民文化祭で、来場者の投票や各師の選定で選ばれた絵画・写真・俳句の各部門の優秀作品を発表します。(敬称略)

部門	最優秀賞	優秀賞
【一般賞部門】	堀本 敬子	西山 和雄
【伏見賞部門】	則藤 勉	田中正夫
【伏見賞部門】	岡本 正嗣	森脇 政彦
【一般賞部門】	大石 兼次	信藤 智
【俳句発表会】	荒木 昭代 藤野 雅彦	渡辺 ミナ子 竹原 栄一
【絵画の部】	最優秀賞 「油彩「琵琶湖」」 堀本 敬子	最優秀賞 「寺田屋」 則藤 勉
【写真の部】	最優秀賞 「伏見十石舟」 岡本 正嗣	最優秀賞 「秋の愁い」 大石 兼次

